

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	415 公立保育所運営事業									
戦略プラン					担当部課 係名	こども部幼児保育課 入所入園係 保育推進係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定＋任意				
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画					<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	児童福祉法、子ども・子育て支援法					<input type="checkbox"/> 評価・検証				
事業体制					事業体制	一部委託				
市長公約										
概要										
事業の目的					事業の概要					
保育を必要とする乳児または幼児を日々保護者の下から通わせて保育をする。					<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法最低基準に基づく職員の適正配置を行う。 ・保育年齢別にあったプログラムを作成し、年齢にあった保育を行う。 ・幼児の嗜好・食品の安全性・栄養バランスを考慮した給食の提供を行う。 					
評価										
事業計画					活動実績					
保育士確保に向けた対策を継続して行う。 ・保育所見学ツアー ・臨時職員賃金改定					保育士確保のためにつくば市へ転入して働く保育士への家賃補助の実施やハローワークと連携した保育所見学ツアー（年2回実施）や保育職就職フェアを行うなど、民間保育園等も含めた保育体制の強化に向けた取り組みができた。					
成果					課題					
臨時の保育士を確保することにより、保育士を適正に配置することで安全に入所児童を保育することができた。					引き続き保育士（会計年度任用職員）不足解消のため、更なる努力が必要。					
改善目標（R02年度にむけて）										
保育所見学ツアー（年2回実施）を定着させる等、保育士確保のための取り組みの強化に益々努める。										
指標の推移										
1	指標名	公立保育所入所児童数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,824.0		
	実績	1,877.0	1,828.0	1,780.0	1,764.0	1,721.0	1,698.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	20,937	951	0	0
	県支出金	(千円)	0	22,972	58,586	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	524,573	292,479	0	0
	一般財源	(千円)	405,627	10,039	319,565	0
事業費計		(千円)	951,137	326,441	378,151	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	270.00	500.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	14,785	14,797		
事業コスト		(千円)	965,922	341,238		

R02年度当初積算根拠	嘱託医・保育コンサルジュ 12,467千円 講師等謝礼 683千円 旅費 767千円 消耗品費・光熱水費・給食材料等 224,500千円 郵便代・検査等手数料 7,108千円 テレビ受信料 568千円 バス等委託料(遠足バス代含む) 13,886千円 多子世帯保育料軽減補助金 117,172千円 過誤納還付金 1,000千円
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	416 児童入所事業									
戦略プラン						担当部課 係名	こども部幼児保育課 入所入園係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	法定＋任意			
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費					市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画					
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画				<input type="checkbox"/> 実行		<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令	児童福祉法、子ども子育て支援法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
児童のための効果的な保育所入所手続きを行うことを目的とする。					<ul style="list-style-type: none"> ・入所希望者の受付（随時） ・入所検討会議（毎月） ・保育所に保育実施の委託 ・次年度も入所を希望する児童についての継続確認（年1回） 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> ・入所については、国や県の動向を注視しながら、保育所入所基準表や内規の改正を行う。 ・11月から次年度4月入所事務 					令和2年度入所に向けて保育所入所基準表をホームページに公開した。また、入所受付に関しては、派遣社員を雇用し、スムーズな受付を行うことができた。					
成果					課題					
実情に合った基準表を作成し、ホームページへの公開を行い、入所選考の透明化が図れた。					今後の保育環境の変化に合わせた入所基準の改正や、増加する入所申込に効率的な業務体制の構築が必要となっている。					
改善目標（R02年度にむけて）										
より公平で、入所選考の時間短縮ができるように改善していく。										
指標の推移										
1	指標名	保育を必要とする児童数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8,264.0		
	実績	4,801.0	5,032.0	5,203.0	5,563.0	5,723.0	5,998.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,305	1,530	1,400	0
事業費計		(千円)	1,305	1,530	1,400	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.50	2.50		
		時間外勤務 (時間)	1,327.00	2,000.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	20,937	21,880		
事業コスト		(千円)	22,242	23,410		

R02年度当初積算根拠	諸用紙印刷代 1,400円					
-------------	---------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度かどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	417 利用者負担額の決定・徴収事業								
戦略プラン					担当部課 係名	こども部幼児保育課 入所入園係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画					<input type="checkbox"/> 実行			
根拠法令	児童福祉法、子ども子育て支援法					<input type="checkbox"/> 評価・検証			
					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
<p>保育所入所児童の保護者の所得に応じた利用者負担額の決定を行い、応分の受益者負担と保育を受ける機会の平等性を確保する。</p>					<ul style="list-style-type: none"> ・保育所入所児童全員について利用者負担額の算定を行い決定を行う。 ・利用者負担額を口座振替等で行い収納確認を迅速に行う。 ・利用者負担額の滞納世帯に対し納付の勧告をすることで、利用者負担額の徴収率向上を目指す。 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通し、滞納者への電話や手紙での催告を行い、児童手当からの徴収を引き続き行う。 ・現年度の徴収率を向上させることにより、過年度滞納額を減らす。 					<p>児童手当からの保育料徴収を行うことで、徴収率アップに繋げることができた。また、滞納とみなす期間の範囲を広げたことにより、対象者が増え児童手当から徴収することができた。その他、滞納世帯を増やさないためにも電話等での催告を常に行った。</p>				
成果					課題				
徴収率向上のために口座振替での納入者を増加させた。					高額滞納者への対応について、検討する。				
改善目標（R02年度にむけて）									
高額滞納者への電話等での催告を今より定期的にする。									
指標の推移									
1	指標名	利用者負担額徴収率 (%)						成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	98.8	98.8	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	
	実績	98.6	98.9	99.0	98.9	98.6	98.6	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	滞納繰越分収納率 (%)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	14.6	0.0	0.0	0.0	14.6	
	実績	13.1	14.1	16.3	16.3	17.8	16.5	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要	行政改革アクションプラン「36 保育料の滞納額の縮減」該当指標						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,232	2,150	2,300	0
事業費計		(千円)	2,232	2,150	2,300	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.50	2.50		
		時間外勤務 (時間)	425.00	750.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	18,698	18,804		
事業コスト		(千円)	20,930	20,954		

R02 年度当初積算根拠	封筒印刷代 224千円 郵送代 2,076千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	418 民間保育園・市外保育園運営委託事業								
戦略プラン					担当部課 係名	こども部幼児保育課 入所入園係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 H27：子ども・子育て支援プラン					<input type="checkbox"/> 実行			
	根拠法令					子ども・子育て支援法			
					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
民間保育園へ事業を委託し保育の実施を行う。 市外の保育所へ入所希望をし決定した場合に、委託協議及び委託料の支払いをする。					<ul style="list-style-type: none"> 入所措置児童数に応じた委託料の支払い。 入所希望児童の入所受付と決定を行う。 委託料の支払い。 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 運営委託を行っている各施設との連絡等を密にし、運営費の支払いを正確に行っていく。 					<ul style="list-style-type: none"> 市内民間保育園36園への運営委託 認定こども園8園、小規模保育事業所6園への給付 市外保育園等への給付 				
成果					課題				
運営委託を行うことで、入所を希望する保護者支援を行うことができた。					膨大な提出書類の確認				
改善目標（R02年度にむけて）									
園からの提出書類について、その確認作業を、できるだけ簡素化・データ化することで改善していく									
指標の推移									
1	指標名	民間保育園等入所児童数					(人)		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5,173.0	
	実績	3,063.0	3,204.0	3,456.0	3,799.0	4,029.0	4,648.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名						()		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,825,181	2,607,989	2,892,056	0
	県支出金	(千円)	985,264	616,505	1,521,110	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	1,225,249	1,272,424	914,823	0
	一般財源	(千円)	1,758,949	1,885,295	1,649,890	0
事業費計		(千円)	5,794,643	6,382,213	6,977,879	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	500.00	700.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	15,355	15,289		
事業コスト		(千円)	5,809,998	6,397,502		

R02年度当初積算根拠	民間保育所運営委託料（令和元年度実績見込み額＋令和2年度新設園見込み額）6,977,877,395円					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	待機児童解消へ向けて今後も新設園の整備計画があるため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	419 民間保育園補助事業									
戦略プラン					担当部課 係名	こども部幼児保育課 入所入園係 保育推進係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定＋任意				
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分		事業期間								
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 H27：子ども・子育て支援プラン									
根拠法令	児童福祉法、子ども子育て支援法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
共働き家庭の増加、核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を総合的に推進するために、保育時間の延長、地域の子育て支援等様々な保育サービスを実施することにより、児童の福祉向上を目指す。					下記の事業に対し、補助金を交付する。 ・障害児保育事業（民間保育園対象） ・乳児等保育事業（民間保育園対象） ・保育体制支援事業（民間保育園対象） ・地域子育て支援事業（民間保育園対象） ・民間育児サービス事業費補助金（認可外保育施設対象） ・認可外保育施設遊具等設置事業費補助金（認可外保育園対象）					
評価										
事業計画					活動実績					
委託している通常の保育事業に加えて、保護者のニーズの高い補助事業を実施している園に対して、補助金を交付し、保育の充実を目指す。					・一時預かり事業 27園 ・病児・病後児保育事業 12園 ・延長保育事業 32園 ・障害児保育事業 22園 ・保育体制強化事業 13園 ・乳児等保育事業 50園 ・民間育児サービス事業 7園					
成果					課題					
保護者ニーズの高い延長保育事業や一時預かり保育事業に対して適正な補助を行うことで、保育内容の充実につなげることができた					市独自の補助事業である障害児保育事業については、引き続きニーズの把握や補助内容、その効果などを調査・研究していく必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
園に対して理解しやすい説明や、提出書類を改善していく										
指標の推移										
1	指標名	補助事業実施所数					(園)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0		
	実績	27.0	28.0	34.0	41.0	47.0	50.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	46,344	85,122	85,615	0
	県支出金	(千円)	76,576	104,199	102,352	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	320,297	146,849	151,965	0
事業費計		(千円)	443,217	336,170	339,932	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	300.00	300.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	11,331	10,914		
事業コスト		(千円)	454,548	347,084		

R02年度当初積算根拠

- ・一時預かり事業 95,951千円
- ・病児・病後児保育事業 89,230千円
- ・延長保育事業 42,504千円
- ・障害児保育事業 48,514千円
- ・保育体制強化事業 19,440千円
- ・乳児等保育事業 43,193千円
- ・民間育児サービス事業等 1,100千円

予算の方向性	理由	民間保育園の新設が続くため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	14,666	787,309	813,943	0
	県支出金	(千円)	0	0	15,926	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,833	479,194	580,316	0
事業費計		(千円)	16,499	1,266,503	1,410,185	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.80		
		時間外勤務 (時間)	100.00	645.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,895	7,015		
事業コスト		(千円)	22,394	1,273,518		

R02年度当初積算根拠	選定会議委員謝礼 32千円 児童福祉施設整備費補助金 14,10,153千円					

予算の方向性	理由	待機児童解消に向け、施設の増設を図るため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		